

大田市二十歳のつどい

石見神楽部は、令和7年1月4日（土）に大田市教育委員会主催の「二十歳のつどい」のアクションで上演しました。

今回の上演は、邇摩高校石見神楽部のOBが二十歳を迎えるということで大田市教育委員会から神楽を依頼されたのがきっかけでした。そのご縁で私たちが奏楽を受け持つよう依頼されて実現したものです。窓口として担当された大田市教育委員会社会教育課や市民会館の方々にはリハーサルから大変お世話になりました。

上演演目は「頼政」でした。舞手は3名のOBが担当され、私たちは奏楽のほかには百姓役や猿役を担当しました。客席には一昨年邇摩高校を卒業された多くの先輩たちが私たちの上演を盛り上げてくださいました。「二十歳のつどい」の司会進行のお二人や、挨拶、記念品を受け取られたのも邇摩高校の卒業生の方々でした。

今後も石見神楽部へのご声援をよろしくお願いいたします。

